

河川空間の満足度評価 国交省



市民が全国の河川における満足度を5段階評価する「川の通信簿」を国土交通省がまとめました。本年度は対象地点が数箇所だった昨年度から、荒川、越辺川、都幾川、高麗川、入間川の5河川14地点に大幅に増やし実施しました。

本評価は、水はきれいか、水量は十分かなど15項目の点検指標ごとに評価したもので、今回は荒上管内では8地点が四つ星、5地点が三つ星で、平均は3.61でした。(なお、全国平均は2.8、関東平均は2.65)。

15ある指標のうち、参加者が重要、非常に重要として選んだ上位は

ごみがなくきれいか

豊かな自然は感じるか

景色はいいか

散歩はしやすいか

危険な個所がなく安全か

などでした。また、それぞれの現在の状態の評価として、自然や散歩については約60%が良いとする一方で、ごみについては約50%ならず、安全については約20%の良いとする評価にとどまり、重要性とのギャップが目立った結果となりました。

資料:2003年12月29付 埼玉新聞 P1

生活環境箇所 清水 圭介

事業内容

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析 | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明 | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定 |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 トータルサニテーション管理 |
| 4 水道法第20条に基づく水質検査 | 8 委託試験・研究・開発 |

